

令和6年 1月19日 金 13:30~15:30

参加費：無料 対象：中小企業、個人事業主等 定員：先着30名
会場：宮崎県工業技術センター（大研修室） ※お申し込み方法は裏面をご覧ください

本セミナーでお話すること

私たちの周りの環境は、どんどん難しく、不確実で、変わりやすくなっています。このような時代には、お客さんのニーズもはっきりしないし、変わり続けます。

DXリテラシーは「DXのことをちゃんと理解して、うまく使えること」を言います。歴史を紐解いたDXの必要性や、経済産業省の「DXリテラシーの基準」について紐解きつつ、今の時代の大事なキーワード、例えばアジャイルやデータ、デザインなどにも触れます。

ChatGPTのようなAIがどんどん進化する中で、私たち人間が持つべき「DXリテラシー」って何でしょうか？

最後に、具体的な取り組みとして、昨年より熊本で行われている「データ活用ブートキャンプ」について、一期生チャンピオンとともにご紹介します。

13:35~14:20

「DXに避けて通れないDXリテラシーと、礎となるDXマインド・スタンスについて」

講師



Slalom 株式会社
山崎 淳一郎 氏

プロフィール

神奈川県出身。大学院卒業後、グローバルITコンサルティングファーム、SaaSプロバイダーにて製造業・流通業・製薬企業をはじめ大手企業からスタートアップ企業におけるまで幅広くビジネスコンサルティング、ITコンサルティング、データ活用、DX推進をご支援。

2021年より現職、Slalomでは顧客担当コンサルタントとして、社内の戦略・テクノロジー・データのプロフェッショナルと連携し、さまざまな顧客課題の解決、ビジネス改革を支援している。

14:30~15:10 「地方のアナログ工務店が挑むDXへの軌跡」

講師



株式会社アネシス
木下 裕之 氏

プロフィール

熊本出身。大学卒業後、大手ITベンダーにてエンジニアとしてのスキル・知識を獲得。

その後、会社の理念や組織風土に共感し、現在のアネシスへUターン就職。

アネシスグループにおけるIT関連の責任者として、DXを前提とした経営戦略立案や社内のDX化推進を行う。

自社のDX化を更に進めるため、熊本県データ活用ブートキャンプに参加し最優秀賞を受賞する。

15:10~15:30 質疑応答

DXの基礎科目！ DXリテラシーと具体的な取り組み

デザインセミナー

【協力】地域創生Coデザイン研究所（NTT西日本グループ）

こんな方にオススメ

- DXに少しでも興味がある方
- 経営や開発のヒントを得たい方
- 具体的な取り組み方法を学びたい方 など

令和5年12月22日(金)までに申し込みフォームまたはFAXにてお申し込みください。

「DXの基礎科目!DXリテラシーと具体的な取り組み」

令和6年 1月19日(金) 13:30~15:30

【会場】宮崎県工業技術センター(大研修室) 宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

■申し込みフォーム

<https://shinsei.pref.miyazaki.lg.jp/1LeUlxiX>

QRコードはこちら ▶▶

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



■参加申込書 (FAX 0985-74-4488)

事前申し込みによる先着順とさせていただきます。以下フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

企業・団体名			
所在地	〒	電話	

氏名	(ふりがな)	所属	メールアドレス
氏名	(ふりがな)	所属	メールアドレス
氏名	(ふりがな)	所属	メールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに係る以外の目的には使用いたしません。

【お問合せ先】

宮崎県工業技術センター
企画・デザイン部

TEL: 0985-74-4311

FAX: 0985-74-4488

メール: sato-miyu@pref.miyazaki.lg.jp

(担当: 佐藤)

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

※お電話の受付時間: 午前8時30分~正午/午後1時~午後5時15分

